



みみよい

なお知らせ!

みみの記念日

3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日

2017年の課題

恭賀酉年



佐賀県聴覚障害者サポートセンターは、2014年4月に開所し、情報提供施設として様々な取り組みを行ってきました。

加齢性難聴への取り組みは全国的にも評価されています。2016年11月には指定特定相談支援事業所に指定され、これまでのピアカウンセリングに加えて相談の幅を広げています。

この3年間の実績と新たにみえてきた問題点を踏まえ酉年の2017年に次のような重点的な課題に取り組みます。

障害者差別解消法、改正雇用均等法の着実な実施

公布から2年間を経て2016年4月から施行されました。少しずつ改善されつつありますが、世界遺産やバルーンミュージアム等公立文化施設においても聴覚障害者への合理的配慮はまだまではないでしょうか。

手話通訳者・要約筆記者・字幕制作者の養成

2020年には東京オリンピック・パラリンピック、そしてその3年後の2023年には佐賀国体・全国障害者スポーツ大会が開催されます。佐賀の大会には500人の手話通訳者、200人の要約筆記者のボランティアが必要です。

災害への構え、的確な避難 平常時に出来ないことは、有事にもできない

2013年3月の東北大地震・原発事故、2016年の熊本地震など災害はいつ、どこで、起こるかわかりません。佐賀平野北縁断層帯や原発への日頃の備えが必要です。

聴覚障害者目線を日常的に意識

聴覚障害者は外見ではわかりません。施策や施設整備、イベント開催などにあたっては、常に聴覚障害者目線を意識することが求められます。

今年は酉年です。鳥は人に時を報せる動物です。明けの鳥とも呼ばれ、新年最初に鳴くため縁起が良いとされています。平成29年が実りある一年になりますように、年女・年男の抱負をご紹介します。

年女・年男 今年の抱負



県聴覚障害者高齢部長
黒仁田利治さん(佐賀市)

木工の仕事も続けながら、役員としての活動も頑張りたいと思っています。

手話通訳者

本村恵さん(小城市)

まずは健康第一。手話活動では、一歩ずつ前に進むこと。そして、楽しい一年を過ごすこと。

手話通訳士

清田大輔さん(佐賀市)

サポートセンターはもうすぐ丸3年、年齢は干支を丸3周、体型は丸…。気持ちも体も引き締めて、新たなことにチャレンジ!



県聴覚障害者協会一般会員
貝谷茂男さん(佐賀市)

佐賀の歴史を大切にしてほしいですね。

県聴覚障害者女性部役員

福田則子さん(小城市)

酉は早朝、元気な声で鳴きます。私も自宅から見える朝焼けの綺麗な空の色をみて一日一日を頑張ろうと思っています。

県聴覚障害者協会一般会員

内山幸美さん(伊万里市)

最近は鳥インフルエンザが流行していますが私は鶏肉が大好きなのでもりもり食べて、絵付けが上手になるようにがんばります。



補聴器シリーズ⑩ -認定補聴器技能者となって20年-
平成10年に赴任した頃は、未だ35歳と若く元気いっぱいでした。お客様の多くが70歳以上の方で、最初はいささか心配されていたと思います。

難聴者の主訴を見極めて解決していくために、問診、聴こえの測定、機種選択と調整、補聴器効果の確認、アフターケアを行っています。このようなやりとりの中で信頼感も得られたと思います。

吉野ヶ里町は近隣に自衛隊の目達原駐屯地があり、元・自衛官が騒音性難聴で多くの来店者があります。中でも53歳で退官された方は、転職される前にW社の補聴器を両耳装用されてから、約14年の間に2度買い換えをされました。現在も現役で仕事に補聴器を装用され快適に生活されています。

はじめは認定補聴器技能者の資格は聞き慣れないものですが、難聴者のお役に立ちたいとの思いから資格をとり補聴器に携わって20年になりました。難聴者の訴えを日々解決していく補聴器の世界は奥深く、また、日々進化を続けております。

嬉しいことに世代が変わって2世代目の方が来店されるようになっております。今後も自己啓発に努めるなど日々精進してまいります。

メガネのヨネザワ 吉野ヶ里店 店長 鐘ヶ江 勝

<シリーズ要約筆記⑩>

派遣を始めて間もないころのことです。とにかく、聞こえたことをできる限り打っていました。しかし先輩は打たないのです。打っている私は2時間の講演でもうへとへとでしたが、チームワークよく仕事をしたと達成感でいっぱいでした。やや私が頑張った感ももちながら。しかし、勉強のために取っていたログを見ると、先輩が要所要所に入れた語句があるおかげで、その講演が鮮やかによみがえるのです。ああ逆だったんだと、一層、チームワークっていいなと感じた思い出です。

全国手話検定試験全員合格

ランチタイム手話学習者と当センターでサポートをしている西九州大学手話サークルメンバー**全員が合格**しました。
3級…1人、4級…2人、5級…6人

佐賀空港接遇マナー研修

12月15日(木)佐賀空港ターミナルビルのスタッフ15名が参加。

聴覚障害者が空港で困ることは?接する際に気を付けることは?などをテーマに研修を行いました。口の形を見せながらコミュニケーションをとることや筆談アプリの利用など、すぐに業務へ取り入れていきたいという感想が出ました。



受講者募集

早瀬道場 in 佐賀 講師: 早瀬憲太郎さん (ろうあ者)

1月21日(土) 対象: ろう者、手話通訳者、手話学習者

①10時~12時 テーマ「日本語の魅力を学ぼう」

②1時~3時 テーマ「ろう者が必要とする通訳者像」

※事前申込。当日の読み取り通訳、要約筆記はありません。

アフターファイブ手話講座 レベルアップ講座

1月25日(水)~2月22日(水) 19時~21時(全5回)

対象: 以前アフターファイブ手話講座を修了された方

要約筆記教室

佐賀市主催の講座を当センターで開催します。

対象: 市内在住または市内に勤務する方

受講料: 500円

申込期限: 1月20日(金)

申込先: 佐賀市障がい福祉課 0952-40-7255、FAX25-5440

前・後期日程から各1日を選択する。(計4時間)

前期: 2月1日(水)19:00~21:00 3日(金)10:00~12:00

7日(火)14:00~16:00 9日(木)10:00~12:00

後期: 2月15日(水)19:00~21:00 17日(金)10:00~12:00

21日(火)14:00~16:00 23日(木)10:00~12:00



1月のお知らせ

○多久市巡回聴こえの相談

1月18日(水) 多久市社会福祉会館
10時~15時(要予約)

○唐津巡回相談(ろうあ者)

1月19日(木) 高齢者ふれあい会館りふれ
15時~20時

○難聴者土曜上映会

1月21日(土) 10時~12時

○難聴者おしゃべり広場

1月27日(金) 13時半~15時半

○佐賀みみサポ写真コンテスト

テーマ「干支(酉)」「冬景色」

締め切りは2月12日(日)

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 (佐賀商エビル4階)

TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705

メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

9:30 ~ 20:00(水曜日)

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始